



自ら考え よく学ぶ 心豊かでたくましい子

輝け32の瞳

「感動いっぱい」の南志見小学校

輪島市立南志見小学校

学校だより 第8号

平成30年10月1日

文責：角間



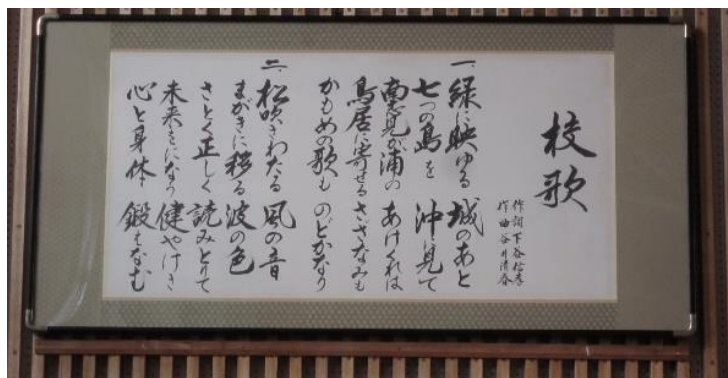
豊かな実りの秋へ 心も体もたくましく!!

校歌の額をリニューアル

新学期が始まって、児童の元気な声が校舎に響く毎日です。そんな中、子ども達が「体育館の校歌の額にボールが当たり、傾いてしまいました」と、謝りに来ました。「分かったよ。正直に言いに来てくれてありがとう。直しますね。」と言ったものの、実際にその現状を見て大変衝撃を受けました。

額が大きく傾き、一部が破損しているのです。幸いにも、校歌の書かれているところは無事でした。

即、全校集会を開き、その状態を見てもらい、そして、以下のことを話しました。



この額は、大西山の青木一雄先生の書です。この校歌を書いた青木先生はもう、お亡くなりになっていてこの世にいません。ですから、この立派な書は二度と書いてもらうことができないのです。今までたくさんの南志見小の卒業生がこの校歌の額を見て歌い、ずっと大切に受けつがれてきた学校の宝なのです。みんなの時に無くしてしまうことになったらとても悲しいです。無くすことのないように、注意し行動していきましょう。そこで、この大切な大切な校歌の額は修理します。

今回、自分たちがしたことにも勇気をもって謝りに来てくれました。私は、南志見の子ども達が正直であることがとても嬉しいです。これからも正直な南志見っ子でいてください。困ったことがあったらいつでも相談に来てください。先生達はあなたたちの味方です。

中野表具店さんがすぐ来てくださり、校歌の書の周りをきれいに表装し、アクリル板を入れて、長く保存できるようにしてくださいました。しっかり壁にはめ込まれた校歌の額は、大変立派に生まれ変わりました。校歌の額を眺め、下谷信孝先生が作られた歌詞を読むと、南志見の美しいのどかな風景が目に見えたとともに「さとく正しく読みとりて 未来を担う健やけき 心と体鍛えなむ」という南志見小のめざす児童像が力強く表明されています。私たちがお預かりしている児童は、未来を担っていく大切な人材となっていく子達であることを強く意識し、育成に努めなければならないと額を眺めながら決意を新たにしました。

学校長 角間 久美子

10月 学校行事等予定

日	曜	内容等	日	曜	内容等
1	月	街頭指導	16	火	街頭指導 海の漂着物調査5・6年
2	火	児童集会	17	水	東陽中研究発表会 13:10 児童午後カット 給食後下校
3	水	町野小 PTA 講演会 15:00	18	木	合唱の集いリハーサル5・6年 11:00
4	木		19	金	輪島市合唱の集い5・6年 (文化会館) 13:30~15:30
5	金	秋の遠足(バス)	20	土	土曜授業⑥
6	土		21	日	
7	日		22	月	
8	月	体育の日	23	火	郷土資源発掘セミナー5・6年生 13:30
9	火		24	水	避難訓練(公民館・保育所合同) 10:00 市学教研 午後カット 13:30 下校
10	水	合唱練習	25	木	学級集金日
11	木	特別支援教育ブロック交流会	26	金	祭りばやしクラブ 15:00
12	金	合唱練習	27	土	南志見文化祭
13	土		28	日	南志見文化祭
14	日	南志見地区社会体育大会	29	月	
15	月	休業日(14日振替)	30	火	
			31	水	児童委員会

アサギマダラ 南志見小へようこそ!!20頭にマーキング!!

9月12日(水)に、待望のアサギマダラが南志見小学校に飛来しました。捕まえた第1号は、3年生です。これを機に、児童達は昼休みになると、アサギマダラを捕まえてマーキングするために、網を持ってフジバカマの咲いている運動場へ飛び出します。現在20頭のアサギマダラにマーキングをしました。この蝶が大空を飛び、次はどこに行くので

しょう。そして、どんな人が私たちのマーキングを見てくれるのでしょうか。蝶を通じて想いを共有することができると思うと胸が高鳴ります。南志見小学校の子ども達の想いを乗せてアサギマダラがひらひらと飛ぶ姿にロマンを感じます。

秋の交通安全運動(グッドマナーキャンペーン)

セーフティドライバーへの呼びかけ!



9月21日(金)より、全国一斉に秋の交通安全週間が始まりました。この日の朝7時半、本校の5,6年生が名舟広場に集まり、街道を通るドライバー達に、「安全運転にご協力ください」「気をつけて運転してください。」とパンフレットを渡して呼びかけました。肌寒い朝でしたが、子ども達の元気の良い「お



はようございます」の音が響き、爽やかな空気が流れました。ご指導いただき、温かく見守ってくださった南志見駐在所や町野駐在所、交通安全協会長さん、交通推進隊の さんに深く感謝いたします。



千枚田稲刈り 雄大な景色の中で収穫に汗を流す!!



9月14日(金)、世界農業遺産に指定されている千枚田で、稲刈りを行いました。

5月に自分たちが植えた小さな苗が、大きく豊かに成長し、たくさんの穂を付けてしなっています。愛耕会会長さんを始め、南志見公民館さん、さんご夫妻、教わりながら、1年生から6年生まで、全ての児童がカマを持ち、稲の株を握ってサクサクと

稲を刈りました。6年生になると刈るだけでなく、縛る作業も教わります。5、6本ほどのワラで稲6株を上からつかんで持ち上げ、手際よく1回転してねじり、ワラに挟むだけでしっかりと株が固定されます。速くて無駄のない素晴らしい知恵と技術が詰まっています。このように古くから行われてきた方法での稲刈りが南志見の児童に伝授くださることに感動します。

児童達は、刈り取って縛った稲株を一輪車や腕に抱えて稲架へと運びました。汗がしたり、その暑さと戦いながらも一生懸命運び稲架に掛ける姿にたくましさを感じました。働く中で、効率の良さを求めて、様々な知恵が付きます。稲架に掛ける時、掛けやすいように半分に分けて渡している児童がいて、感心しました。一緒に作業する中で、相手を気遣う優しさも生まれます。一つ一つの作業に意味があり、それを学ぶ環境にあることに心より感謝いたします。振り返れば、田植えと、草刈りと稲刈りという、楽しい作業ばかりさせていただきました。その間、田を管理してくださった愛耕会の皆様に心よりお礼申し上げます。



サツマイモ掘り 実りの秋から収穫の秋に歓声!!

9月28日(金)、爽やかな秋晴れの下、さんにお世話いただきながら、1・2・3年生と園児が、一緒にサツマイモ掘りを行いました。さんから、サツマイモは、苗を植えたあと土の下に、根と実とに分かれて育っていくことや、肥料が無くても育つこと。むしろ、肥料のない方が大きく育つため、戦時中の貧しいときでもサツマイモが育ったことなどを教わりました。そして、いよいよサツマイモ掘りになると、児童、園児達の嬉しそうな顔と言ったらありません。

丁寧に手で土をよけ、サツマイモが折れないようにして、最後に引っ張ります。掘り起こすと、「すごい。こんなに大きい。」「見て、見て。」と歓声を上げて、収穫の喜びを味わうことができました。児童や園児達は、収穫したサツマイモをどうして食べたいか聞かれると、「ゆでて塩をかけて食べる」「大学芋」「みそ汁」「天ぷら」などと、思い思いに楽しみをえがいていました。児童達は手で抱えて大切にサツマイモを持ち帰り、残りのサツマイモは、岡田さんが運んでくださいました。玄関に並べて干したあと、収穫祭を行います。このように地域の方からは、素晴らしい体験をさせていただき、この中で児童の健やかな心身の育成が行われていることに心より感謝いたします。

オーケストラ鑑賞 **芸術の秋!!青島先生の音楽の世界へ!**



9月13日(木)、東陽中学校に、「世界一受けたい授業」や「題名のない音楽会」など、テレビでおなじみの指揮者、青島広志先生と金沢アンサンブルオーケストラの方々がやってきて、音楽会が開かれました。青島先生の楽しいおしゃべりと「エリーゼのために」や「オーソレミヨ」「ます」などをピアノや弦楽器で奏でてください、芸術の秋の名の通り、美しい心豊かな

時間を過ごすことができました。オーケストラの演奏で南志見小学校の校歌をみんなで歌うこともできました。お礼の言葉を6年生が、南志見小学校の代表として、しっかり述べることができました。



表彰

天高く!馬肥ゆる秋!!

<MOA 美術館輪島児童作品展>
北国新聞社社長賞
6年

<校内夏休み作品展 入賞>

工 作

1年

2年 3年

6年

科学作品

6年

<校内夏休みがんばり賞>

読書

学習

ラジオ体操

水泳

<漆芸美術館アート&ポエム展>

金賞 2年

銅賞 6年

優秀賞

1年

2年

3年 5年

6年

【今後の予定について】

10月14日(日)南志見地区社会体育大会(南志見小運動会)

10月23日(火)郷土資源発掘セミナー5・6年生 (公民館の支援を受けて)

地域の資源を見て回り、地域の良さを味わいます。

11月 2日(金) 学校公開・校内マラソン大会

「授業参観」・非行被害防止講座(5・6時間目)

※11月当初は保護者の皆さんに、学校へ足を運んでいただくこととなりますが、よろしくお願いたします